

目次

目次.....	1
最新情報.....	1
新機能.....	1
V1.20の追加.....	1
メンテナンス項目.....	1
V1.39の修正.....	1
V1.38の修正.....	2
V1.37の修正.....	2
V1.36の修正.....	2
V1.35の修正.....	2
V1.34の修正.....	2
V1.33の修正.....	2
V1.31の修正.....	2
ファームウェアアップデート手順.....	3

最新情報

本機のファームウェアは、常に最新版をお使いいただきますようお願いいたします。最新のファームウェアに関しては、TASCAMのウェブサイト（<http://tascam.jp/>）にてご確認ください。

新機能

V1.20の追加

- コンパクトフラッシュカードへの録音中、不慮の電源遮断が発生した場合、録音中のトラック全てが消失してしまわないための保護機能を追加しました。
25 秒前までのデータが保護されます。

注意

- コンパクトフラッシュカードの特性上、システム領域への書き込みを行っている場合に電源が切れた、またはコンパクトフラッシュカードが本体より抜かれた場合、カード内全てのファイルが消失する場合があります。
- 本機能は、録音中に外部タイマー等で電源を切るなどといった使用を想定した機能ではありません。

メンテナンス項目

V1.39の修正

- プログラム再生、プレイリスト再生中にオートレディ機能をオンからオフに切り換えると、異なる順番で再生してしまう不具合を修正しました。
- Mac OSで作成されたMP3データCDを再生する場合、ごく稀に同一ファイル名を二重に認識してしまうため **"- error - DECODE"** と表示されて再生しなくなる不具合を修正しました。
- データCDを読み込むと **"MEDIA ERROR"** となる不具合を修正しました。

V1.38の修正

- VBRのMP3をスキップバック／フォワードした際のサーチの位置の精度が向上しました。
- コンパクトフラッシュの**MEDIA READING**時間を短縮しました。
- 本機で2GB以上のコンパクトフラッシュをフォーマットした時のクラスタサイズを変更し、**MEDIA READING**の時間を短縮し、録音再生の安定性を向上しました（お手持ちのコンパクトフラッシュを本機で再度フォーマットしていただくと、この修正が有効になります）。

V1.37の修正

- MP3データCDで稀に一部の曲を認識しない問題を解決しました（SS-CDR1のみ）。

V1.36の修正

- **RESUME**項目を**ON**の設定にして再生して停止し、再度再生した際、リジューム位置から再生をせず、先頭トラックの最初から再生していた不具合を修正しました。

V1.35の修正

- コンパクトフラッシュを挿入した後すぐに録音を開始すると、稀に**RECORD ERROR**が発生する不具合を修正しました。

V1.34の修正

- **RIP TO CF**項目において**CF REMAIN**で示される、コンパクトフラッシュの残容量が稀に正しくない不具合を修正しました（SS-CDR1のみ）。

V1.33の修正

- モノラル録音時、 -6dBFS 以上で音声が歪んでしまう不具合を修正しました。 0dBFS までは音声が歪まないようになります。
- 動作の安定性を向上しました。

V1.31の修正

- 再生および再生待機中、RC-SS20からのフラッシュスタートまたはダイレクトプレイスタートを行った際、登録トラック（PLAY AREA、PLAY MODEで指定されたトラック）を超えたトラックキーが押された場合には、停止とするように変更しました。
例えば、SS-R1/SS-CDR1で再生エリアとして指定しているプレイリストのトラック数が10の場合、RC-SS20のトラックキー 11を押すと、キーを押した時点で再生中のトラックを停止します。

メモ

キーボードからのフラッシュスタート再生（CTRL＋ファンクションキー）、パラレル制御コントローラーをフラッシュスタートキーとしてご使用の場合にも、同じ動作となります。

ファームウェアアップデート手順

1. 準備

アップデート用のファイルをコンパクトフラッシュカードのルートディレクトリ（一番上の階層）にコピーしてください。

2. バージョンの確認

本体の電源が切れた状態で、本体の**STOP**キー、**PLAY**キー、**READY**キーを押したまま、電源を入れてください。

メモ

起動画面を表示後、下記画面が表示されるまでキーを押したままにしてください。



現在のファームウェアバージョンが表示されます。

メモ

表示されている“m ver.”、“build.”および“f ver.”は、お手持ちの製品のバージョンにより異なります。

3. アップデートモードの起動

本体の電源が切れた状態で、本体の**STOP**キー、**PLAY**キー、**RECORD**キーを押したまま、電源を入れてください。

メモ

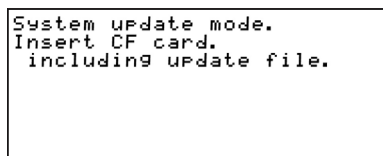
起動画面を表示後、下記の画面が表示されるまでキーを押したままにしてください。

- お手持ちの製品が**SS-CDR1**の場合、以下の画面が表示されます。



本体の**MULTI JOG**ダイヤルを回し、“**System update**”を反転表示にして、ダイヤルを押してください。
以下の**SS-R1**の画面と同じ画面が表示されます。

- お手持ちの製品が**SS-R1**の場合、以下の画面が表示されます。



4. アップデートの開始

- 1) 準備したコンパクトフラッシュカードを、コンパクトフラッシュカード挿入部に挿入してください。
- 2) 本体の**MULTI JOG**ダイヤルを押してください。
- 3) コンパクトフラッシュカードをチェックし、アップデートファイルを確認すると以下の画面が表示されます。

```
System update mode.  
Insert CF card.  
including update file.  
checking update file...  
Ver. 1.01 to 1.10  
Bld. 0051 to 0066
```

※ ファイルの確認には多少時間がかかります。

メモ

表示されている“Ver.”及び“Bld.”はお手持ちの製品のバージョンにより異なります。

- 4) 本体の**MULTI JOG**ダイヤルを押してください。

```
System update mode.  
Insert CF card.  
including update file.  
checking update file...  
Ver. 1.01 to 1.10  
Bld. 0051 to 0066  
updating...
```

※ “updating...”が表示され、アップデートが開始されます。

- 5) アップデートが完了すると、“update Ok”と表示されます。

```
System update mode.  
Insert CF card.  
including update file.  
checking update file...  
Ver. 1.01 to 1.10  
Bld. 0051 to 0066  
updating...  
update Ok.
```

5. アップデートの終了

本体の電源を切ってください。

6. アップデートの確認

手順2と同様に、ファームウェアバージョンの確認を行ってください。

注意

- ファームウェアアップデートが完了するまで、本体の電源を切らないでください。
- アップデート完了後、以前のバージョンで作成されたコンパクトフラッシュカードを本体に挿入すると、フォルダ、ファイルの順番が変更される場合があります。
変更が生じた際にはフォルダ、ファイルの順番の変更を行ってください。